

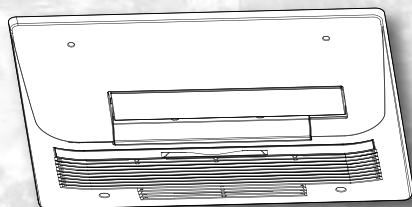
浴室暖房乾燥機 取扱説明書

保証書付

型 番

161-H050型

161-H450型



もくじ

こんなことができます	1
しくみ	2
必ずお守りください	3~7
各部のなまえ	8
タイマー・風向・温度を設定する	9~10

暖房の使いかた	11~12
暖房を上手に使うコツ	12
乾燥の使いかた	13~15
乾燥を上手に使うコツ(衣類乾燥)	16
乾燥エコについて(衣類乾燥)	17
涼風の使いかた	18
換気の使いかた	19
知っておいていただきたいこと	20

日常のお手入れのしかた	21
故障かな?と思ったら	22~26
アフターサービス	27
仕様	28
長期使用製品安全表示制度について	29
保証書	裏表紙

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスの浴室暖房乾燥機をお買い上げいただきましてありがとうございます。安全にご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

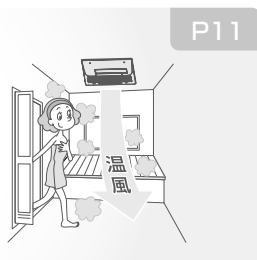
- この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。
- 来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- 本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この製品は家庭用ですので、業務用のような使用をすると機器の寿命を著しく縮めます。

こんなことができます

暖房

強：温風で、冬場などの寒い浴室を暖めます。

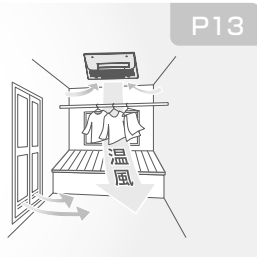
弱：入浴時に使用してください。



乾燥

温風＋換気で、天候や時間を気にせず洗たく物を乾かすことができます。

また、浴室の乾燥にも使用できます。



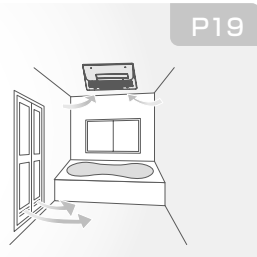
涼風

送風＋換気で、夏場の入浴時のむし暑さを軽減できます。



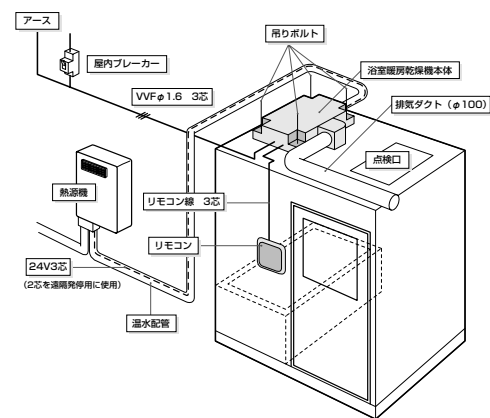
換気

浴室内の換気扇として使用できます。

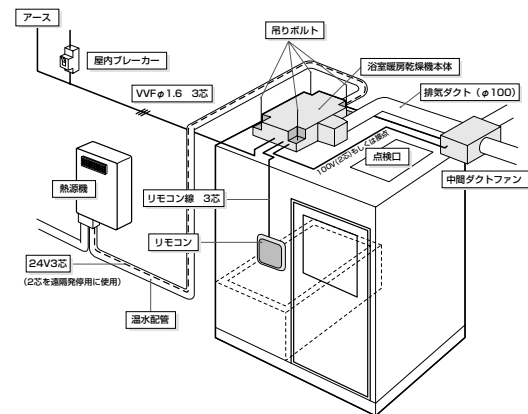


しくみ

161-H050型



161-H450型



必ずお守りください

使用される方や、他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容を理解して正しく使用してください。

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性または、火災が想定される内容です。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物の損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

	必ず守る		特定しない一般的な禁止		分解禁止		火気注意
	アースする		接触禁止		水ぬれ禁止		

警告



長時間にわたり直接温風や送風を身体にあてない

顔や頭部に温風を長時間あてると「のぼせ」、「脱水症状」、「低温やけど」、「体調変化」、「健康障害」の原因になります。とくに次のような方が使用する場合は、入浴中は機器を停止するか、まわりの人が注意してください。

- ・疲労の激しい方
- ・皮膚の弱い方
- ・皮膚感覚の弱い方
- ・お年寄り
- ・飲酒された方
- ・温風が体にあたることを好まない方
- ・乳幼児、お子さま、病氣やけがなどで自分の意思で体を動かせない方
- ・睡眠薬を飲まれた方



異常音、水漏れ、こげ臭いなど異常に気づいたときは

- ①すぐに使用を中止する。
※とくに、こげくさいなどの異常時には、機器用の屋内ブレーカーを「OFF」にする。
異常のまま運転を続けると故障・感電・火災などの思わぬ事故の原因になります。
- ②故障かな?と思ったら(※P22～26)に従い、処置をする。
- ③上記処置をしても直らない場合は使用を中止し、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。



機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する

思わぬ事故や故障の原因になります。



浴室内または、浴室に隣りあわせている脱衣室などに自然排気(CF)式・強制排気(FE)式のふろがまや給湯器が設置してある場合は、機器本体を取り付けない

排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこすおそれがあります。



浴室以外(脱衣室、クローゼットなど)には絶対に取り付けない

温度が上昇し、壁や天井のクロスの変色、はがれ、可燃性ガスを含んだスプレーの発火・爆発など、思わぬ事故の原因になります。



絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は事故のおそれがあります。また、火災の原因になります。



〈つづき〉



浴室内にベンジン・ガソリン・スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなど、引火のおそれのあるものを置かない、持ち込まない

火災や爆発のおそれがあります。



食用油・動物系油脂・機械油・パーマ液・樹脂(セルロース系)・ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリンなどが付着した衣類は洗たく後でも絶対に干さない

油の酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。



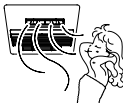
洗たく物のポケットにライターなどの可燃物が入っていないことを確認してから干す

火災のおそれがあります。



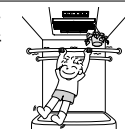
頭髮や身体を乾かすために使用しない

頭髮が本体にからんだり、脱水症状や低温やけどの原因になります。



機器本体や物干しバーにぶらさがったり、異常に重いものを干したりしない

思わぬ事故につながります。



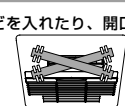
地震・火災など緊急の場合は、ただちに使用を中止し、熱源機の取扱説明書に従って正しい熱源機の停止操作を行う

注意



吸込グリルに紙、布、異物などを入れたり、開口部をふさいだりしない

故障の原因になります。



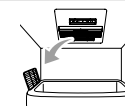
運転中にフィルターを外したり、吸込グリルやオートルーバー(温風吹出口)に指や棒を入れない

内部でファンが高速回転しています。とくに、小さなお子さまがいるご家庭ではご注意ください。やけどやけがの原因になります。



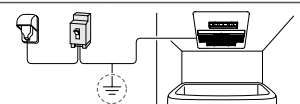
フィルターを外して運転しない

故障の原因になります。



この機器はアースが必要なため、アースされているか確認する。また、アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線には接続しない

万一、機器が故障した場合、感電のおそれがあります。



機器本体・リモコン・物干しバーに浴室用洗剤・防カビ剤・塩素系洗剤・殺虫剤・アルコールなどを吹きかけない。万一、かかったときはすぐに水でぬらし、かたく絞った布でふき取る

サビ、故障の原因になります。また、機器の樹脂部分に洗剤などを付着したまま放置しますと、ひび割れ、変色の原因になります。



凍結予防運転のため、本体・熱源機の電源をOFFにしない

長期不在の場合など、やむを得ず、本体・熱源機の電源を落とす場合は、熱源機の取扱説明書に記載されている方法に従ってください。

※冬期に凍結により、配管が破損するおそれがあります。破損しますと水漏れにより、多大な被害を引き起こします。

〈つづき〉

必ずお守りください

〈つづき〉



お手入れする前には

- 必ず運転を停止する
- 手袋などで指先を保護する
- 機器が冷えていることを確認する

内部でファンが高速回転しているため、やけどやけがの原因になります。



お手入れするときには

- すべりやすいスリッパをはかない
- 不安定な踏台を使用しない
- 浴そうの縁や浴そうのふたの上にのらない

転倒やけがの原因になりますので、足下に十分注意してください。



機器本体に洗った物などをぶら下げない

故障の原因になります。



機器やリモコンに故意にお湯や水をかけない

思わぬ事故や故障の原因になります。



小さなお子さま一人での機器の使用や入浴はしない

思わぬ事故の原因になります。



機器周辺に火気を近づけない、機器周辺で火気を使用しない

火災や故障の原因になります。



サウナ機器との併設はしない

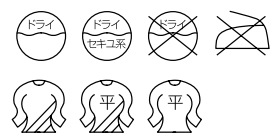
機器の故障の原因になります。



こんな衣類は乾燥しないでください

- 絹製品、皮革製品、毛皮製品
変色や衣類のいたみの原因になります。
- 熱に弱い衣類
衣類のいたみの原因になります。
- ウールの衣類
縮むことがあります。
- 接着剤で取り付けたワッペン
発泡プリントの付いている衣類
ワッペンがはがれたり、接着部や発泡プリントが溶けるおそれがあります。
- ニット、折り目の粗い生地など
綿や麻の繊維でも生地の織りかたなどにより縮むことがあります。

これらの絵表示のあるものは干さない



お願い



この製品は家庭用です。業務用のような使いかたをすると、機器の寿命が著しく短くなります。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。



雷が発生し始めたときは、すぐに使用をやめ、屋内ブレーカーを「OFF」にする
機器の故障の原因になります。



温泉水・温泉成分を含んだ入浴剤を使用しない
温泉水・温泉成分を含んだ入浴剤を使用した湯水や湯気が機器に付着しますと、変色・腐食などにより性能および耐久性を著しく損なう原因になります。



小さなお子さまが遊んだり、いたすらをしないよう注意する
思わぬ事故の原因になります。



動植物に温風・送風を直接あてない
動植物に悪影響をおよぼす場合があります。



食品・動植物・精密機械・美術品の保存や船舶・車への搭載などの特殊用途には使用しない
それらの家財や商品の品質が低下する原因になります。



浴室および本体を良好に保つため、入浴後は、必ず乾燥運転または、換気運転を行う

水滴がついたまま長期間運転を行わないでくと、カビの発生原因になります。
換気運転で浴室を乾燥すると、約半日程度の時間がかかります。
※乾燥運転では、天井など浴室の一部に水滴が残る場合があります。この場合、水滴をふき取るか、再度、乾燥運転または、換気運転をしてください。



井戸水・温泉水・塩水・地下水を使用しない

水質によっては、機器や配管を腐食させる原因になります。



暖房・乾燥の運転中や、運転後しばらくは、吸込グリル・オートルーバー(温風吹出口)や、その周りに手を触れたり、顔や手など近づけない
高温になっているので、やけどの原因になります。



浴室内に化粧品類や可燃性ガスの含まれるスプレーなどを放置しない

※クリーム・ゼリー状の化粧品類は、人体の体温になじみやすくなるように作っているため、それ以上の温度になると、変質の原因になります。
※可燃性ガスの含まれるスプレーなどからガスが漏れて周囲にたまると、発火し、爆発の原因になります。



風向調整(オートルーバーの角度)はリモコンで操作する
手でオートルーバーを動かすと、正しい位置からずれたり、機器の故障の原因になります。
※左右ルーバーのみ、手で調整できます。(P8)



入浴中の暖房では、風向はなるべく体にあたらない方向を選ぶ
※とくに、体がぬれている場合、温風であっても体にあたると肌寒く感じることがあります。



事故防止のため、この機器専用の付属品、別売部品以外は使用しない

〈つづき〉

必ずお守りください

(つづき)

<p>❗ 必ず守る</p> <p>機器のフィルターは定期的にお手入れする月に1回(☞P21)</p> <p>換気性能が低下することがあります。</p>	<p>❗ 必ず守る</p> <p>熱により変形・損傷しやすいものは浴室の外に置く</p> <p>暖房・乾燥運転時は、浴室内が高温になる場合があります。</p>
<p>❗ 必ず守る</p> <p>衣類乾燥時、オートルーバーの吹き出し方向は、必ず洗たく物に温風が当たる角度に調節する</p> <p>※吹き出し角度によって乾燥時間が異なります。</p>	<p>🚫 禁止</p> <p>乾燥・換気・涼風運転時は浴室に設けられている給気口を閉じない(☞P20)</p> <p>新鮮な空気を取り入れられず、換気不足になるおそれがあります。浴室や衣類乾燥のとき、乾燥時間が長くなります。また、換気音が大きくなる場合があります。</p>

お知らせ

- ・紫外線(太陽光)などの影響で、グリル板やオートルーバーなどが経年的に変色する場合があります。
- ・オートルーバーの開き具合によっては、運転音が少し大きく聞こえますが、これは機器の故障ではありません。
- ・運転停止および運転モードが切り替わるときに、機器から数秒間「コトコト」音がすることがあります。これはオートルーバーの位置確認の音ですので、異常ではありません。
- ・風の強い日は、換気や涼風の運転音が少し大きくなる場合がありますが、これは機器の故障ではありません。
- ・運転中や停止後、熱による膨張収縮のため機器や浴室から「ピキピキ」音がすることがありますが、これは機器の故障ではありません。
- ・運転スイッチを押してから機器が運転開始するまで、数分間かかることがあります。
- ・入浴剤や浴室用洗剤を使用している場合、色のついた水滴がグリル板から落ちることがあります。
- ・入浴中や洗たく物を干したままで換気運転すると、冬期などに換気の排出口から白い湯気のようなものが見えたり、水滴が落ちたりする場合があります。
- ・これは浴室の温かい湿気が冷やされて、白く見えたり結露する現象で異常ではありません。
- ・湿度や温度があがると、浴室のにおいを感じやすくなります。定期的な浴室のお手入れが必要です。
- ・運転中に浴室内の温度が上がると、シャンプーなどのポンプ内の空気が膨張して、液体が押し出される場合があります。
- ・運転中に停電などがあった場合、すべての運転が停止します。

各部のなまえ

本 体

グリル板

フィルター

吸い込んだ空気中のゴミやホコリを取り除きます。定期的にお手入れをしてください。(☞P21)

オートルーバー

風の上下吹き出し角度をリモコンで調節できます。(☞P10)

左右ルーバー

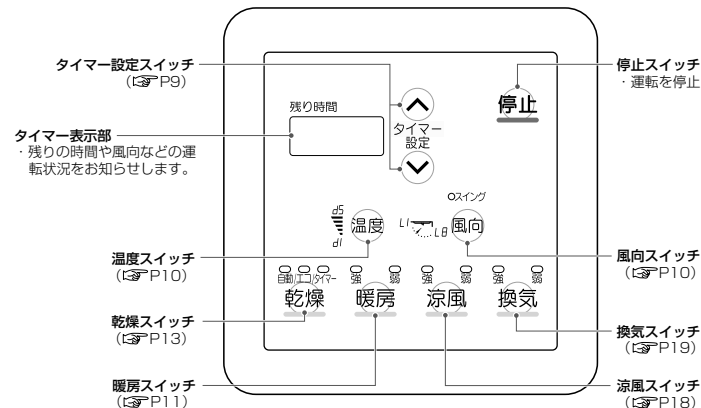
風の左右吹き出し方向を手で調節できます。調節する場合は、機器が十分に冷めた状態で、足下に注意して下記手順にて行ってください。

- ①運転を停止してください。
- ②オートルーバーを手でつまみ開いてください。
- ③左右ルーバーを調節してください。中央より左右別々に調節できます。

- ④オートルーバーを手で閉めてください。

完全に閉まりませんが、異常ではありません。一度、涼風運転などのオートルーバーが開く運転を行い、停止すると完全に閉まります。

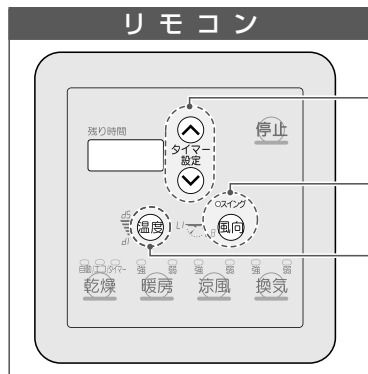
リモコン



※161-H450型は、換気強・弱の切り替えはありません。

タイマー・風向・温度を設定する

○出荷時、各運転毎に設定されていますが、好みや用途に合わせて変更することができます。



① タイマーの設定

② 風向の設定

③ 温度の設定

① タイマーの設定

運転中に を押す。

- ・5分～1時間までは5分単位で設定でき、1時間以上は10分単位で設定できます。
- ・次の運転では、前回の運転で設定した時間を表示します。
- ・表は、各運転モードのタイマーの設定可能範囲です。

運転モード	乾燥 自動	乾燥 エコ	乾燥 タイマー	暖房 強 暖房 弱	涼風 強 涼風 弱	換気 強※2 換気 弱※2
出荷時の設定値	—	8時間	2時間	1時間		3時間
設定可能時間	タイマー設定はありません [最大6時間で停止]	6～12時間 以内※1	6時間以内	3時間以内		12時間以内 および 「—：—」※3

※1：6時間未満でのタイマー設定はできません。

※2：161-H450型は、換気強・弱の切り替えはありません。

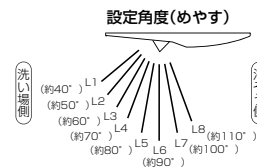
※3：「—：—」設定時間は、24時間後に停止します。

残り時間は表示しません。

② 風向の設定

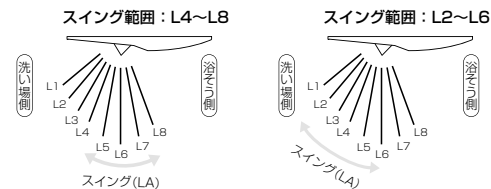
運転中に を押す。

- ・押す毎にL1～L8・スイング(表示：LA)に切り替わり、タイマー表示部に表示されます。(約4秒後にタイマー表示に戻ります。)
- ・表は、各運転モードの風向設定の設定可能範囲です。
- ・次の運転では、前回の運転で設定した風向を表示します。



運転モード	乾燥 自動 乾燥 タイマー	乾燥 エコ	暖房 強 暖房 弱	涼風 強 涼風 弱	換気 強※ 換気 弱※
出荷時の設定値	スイング(LA)	L6	L3		設定できません
設定可能範囲	L1～L8およびスイング(LA)	L3～L7	L1～L8およびスイング(LA)		設定できません
スイング周期	L4～L8：約60秒	—	L2～L6：約20秒		設定できません

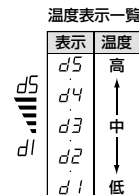
※161-H450型は、換気強・弱の切り替えはありません。



③ 温度の設定

運転中に を押す。

- ・押す毎に → … … に切り替わり、タイマー表示部に表示されます。
- ・約4秒後にタイマー表示に戻ります。
- ・表は、各運転モードの温度設定の設定可能範囲です。
- ・次の運転では、前回の運転で設定した温度を表示します。

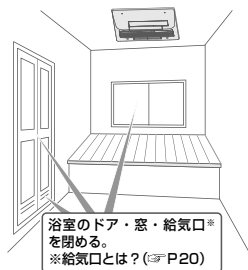


運転モード	暖房 強 暖房 弱	乾燥 自動 乾燥 エコ 乾燥 タイマー	涼風 強 涼風 弱	換気 強※ 換気 弱※
出荷時の設定値	d3	設定できません		
設定可能温度	5段階	設定できません		

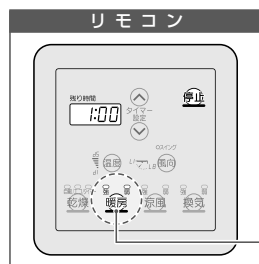
※161-H450型は、換気強・弱の切り替えはありません。

暖房の使いかた

■使用前の準備



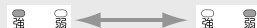
■使用する



運転開始

【暖房】スイッチを押す。

・押す毎にモードが切り替わります。

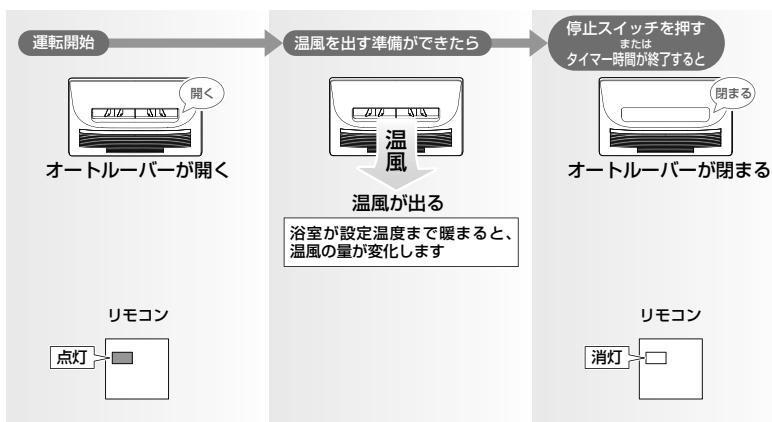


・タイマー・風向・温度設定は、前回の運転内容で始まります。
また、運転中に変更することができます。
(タイマー・風向・温度設定 P9～10)

運転停止

- ・【停止】スイッチを押す。
- ・タイマー時間が終了。

■機器の動き



- * 天井からの温風吹き出し方式ですので、足下が寒く感じる場合があります。
- * 暖房運転中に「シュー」という音がある場合がありますが、温水弁開閉時の通水音です。
- * 運転中や停止後、熱による膨張収縮のため機器や浴室から「ビキビキ」音がある場合がありますが、これは機器の故障ではありません。

暖房を上手に使うコツ

入浴前 浴室が冷えているとき

浴室が冷えていると、急激な温度差で体に負担がかかります。



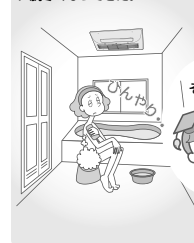
入浴の30分(冬期の場合)前*に暖房運転を開始すれば、一番風呂でも安心して入浴できます。



※季節や浴室の状態によって、時間は異なります。

入浴中 肌寒くなってきたとき

入浴前に暖房したけど、入浴中に肌寒くなってきた。

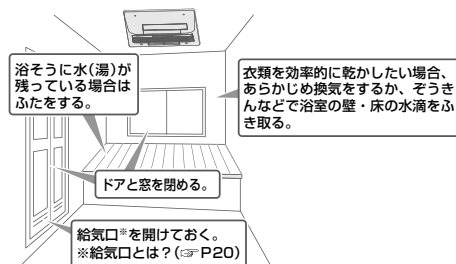


暖房運転中に設定し、風向を体に風が当たらない方向に調節することをおすすめします。

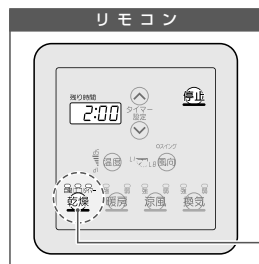


乾燥の使いかた

■使用前の準備



■使用する



運転開始

【乾燥】スイッチを押す。

・押す毎にモードが切り替わります。



乾燥時間をお好みで設定して乾燥したいとき	タイマー
面倒なタイマー設定をせず、乾燥時間をおまかせにして乾燥したいとき	※ 自動
経済的に衣類を乾燥したいとき	エコ

※乾燥自動について

- ・浴室内の湿度を見張りながら運転するため、洗たく物や浴室が乾いたところに自動で停止します。
- ・浴室内の湿度を正確に検知するため、途中で換気が停止することがあります。
- ・タイマー表示は停止するまで「---」になります。

※乾燥タイマー・乾燥エコは、タイマーの設定ができます。乾燥自動は、タイマーの設定はできません。

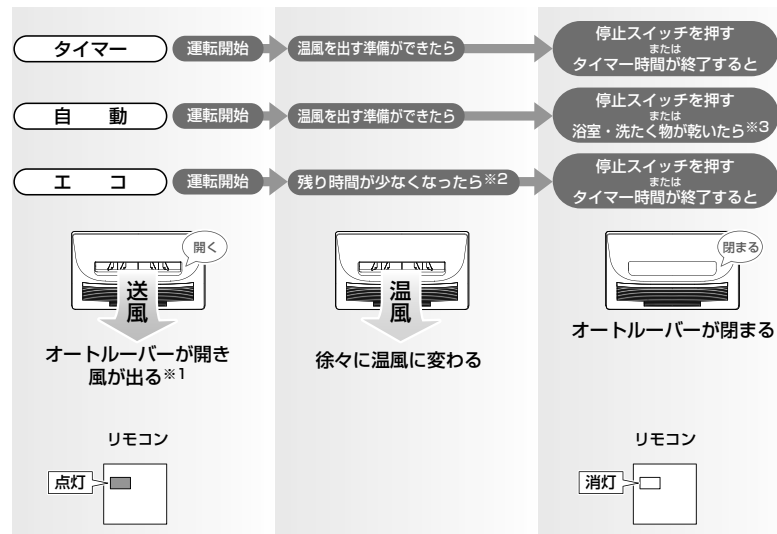
※タイマー・風向・モード設定は、前回の運転内容で始まります。(運転中に変更することはできません。)

(タイマー・風向設定 P9～10)

運転停止

- ・【停止】スイッチを押す。
- ・タイマー時間が終了。
- ・自動運転が終了。

■機器の動き (タイマー) (自動) (エコ)



※1：乾燥エコのみ、浴室内の湿度を検知するため、途中で温風が出る場合があります。

※2：温風が出る時間は、衣類条件や外気温度により変化します。

※3：機器の設置状況・風向の設定によっては、確実に乾かない場合があります。その場合は、【乾燥】を上手に使うコツ(P16)で洗たく物の干し方を確認し、再度、乾燥してください。また、洗たく物が少ない(約1kg以下)場合、洗たく物が乾燥したあとにも余分に運転することがあります。



- ※浴室を良好に保つために、入浴後は浴室の乾燥運転を行ってください。
- ※浴室の乾燥運転は、天井・壁面などの乾燥を目的としていますので、床面など一部乾かない場合があります。床面に残っている水滴はふき取っていただくか、再度乾燥運転を行ってください。
- ※乾燥運転中に「シュー」という音がある場合がありますが、これは温水弁開閉時の通水音です。
- ※運転中や停止後、熱による膨張収縮のため機器や浴室から「ビキビキ」音がある場合がありますが、これは機器の故障ではありません。

乾燥の使いかた

浴室の乾燥時間のめやす

あくまでめやすです

乾燥時間(浴室の天井面、壁面が乾く時間)	条 件
約1時間～1時間30分	・浴室周辺温度：15℃ ・風向：スイング ・モード：タイマー ・1625ユニットバス(幅1.6m×奥行2.5m×高さ2.15m)

*乾燥時間は、季節・室温・浴室の乾燥状態および広さや形状・種類などによって変化します。
 *換気運転で浴室を乾燥すると、約半日程度の運転が必要で、季節・室温・湿度により十分に乾かない場合があります。
 *乾燥工コ運転の設定時間は、6～12時間です。
 *乾燥自動で浴室乾燥された場合、浴室内の湿度を検知することで乾燥ぐあいを判断するため、外気の温度や湿度によって、乾燥時間がめやすよりも時間が長い場合や短い場合があります。
 *床面まで乾かす場合は、約2時間～2時間30分をめやすに乾燥運転してください。
 (乾燥運転は、カビの原因となる水滴のお手入れが大変な天井・壁面などの乾燥を目的としていますので、床面など一部乾かない場合があります。床面に残っている水滴はふき取っていただくか、再度乾燥運転を行ってください。)
 *オートルーバーの風向は、スイングまたは、洗い場の床方向に設定すると、効率よくご利用いただけます。

衣類の乾燥時間のめやす

あくまでめやすです

衣類量	乾燥時間	条 件
約4kg	約1時間～1時間20分(浴室内壁に水滴のない状態) 約2時間～2時間30分(浴室内壁がぬれている状態)	・浴室周辺温度：15℃、湿度60% ・風向：スイング ・モード：タイマー ・下記洗たく物を5分間脱水したものを使用 ・1625ユニットバス (幅1.6m×奥行2.5m×高さ2.15m)
約2kg	約40分～1時間(浴室内壁に水滴のない状態) 約1時間20分～1時間50分(浴室内壁がぬれている状態)	

*乾燥時間は、季節・室温・浴室の乾燥状態および広さ・洗たく物の種類・脱水時間・洗たく物を干す位置などによって変化します。
 *乾燥工コ運転の設定時間は、6～12時間です。
 *乾燥自動で衣類乾燥された場合、浴室内の湿度を検知することで乾燥ぐあいを判断するため、外気の温度や湿度によって、乾燥時間がめやすよりも時間が長い場合や短い場合があります。
 *オートルーバーの風向を調節し、温風を衣類にあてると、より効率的に衣類を乾燥させることができます。
 *衣類が乾いても浴室が十分に乾かないことがあります。
 *乾燥運転終了後、衣類を放置すると浴室に残る湿気を吸収し、湿っぽくなりますので衣類を放置しないでください。
 *衣類の乾燥運転中に洗たく物を追加すると、十分乾燥しない場合があります。

衣類量のめやす

・洗たく物の量によるめやす

多め(約4kg)：ハンガー約13本以上



標準(約2kg)：ハンガー8～12本程度



・代表的な衣類の重さ



乾燥を上手に使うコツ(衣類乾燥)

洗たく物はよく脱水する。

洗たく物全体に温風が当たるよう、風向を調節する。(P10)

しわを伸ばし、重なった部分をなくして干す。

ベルト部などの乾きにくい部分は、吹出口近くにし、ポケットは裏返すと早く乾きます。

ハンガーの間隔は5～10cm

物干しバー1本につき、ハンガー7～10本

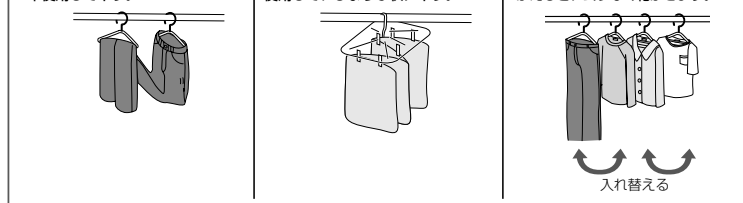
長いものを干すときは、残り湯を抜き、浴そうの中へたらず。

ジーンズ・トレーナーなど厚手のものはルーバー付近に干す。(温風のよく当たる中央付近が比較的早く乾きます。)

型崩れにくいものは、ハンガーを2本使用して干す。

バスタオルなどの大物は、補助員を使用して、びょうぶ状に干す。

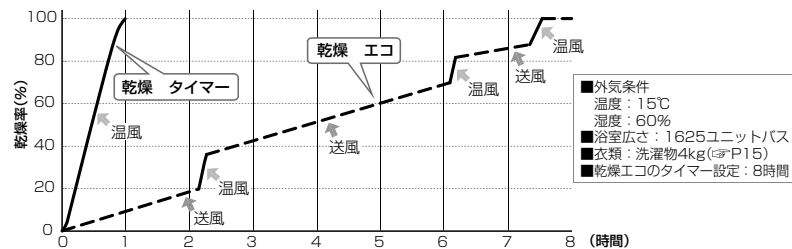
洗たく物を途中で並べ変えたり向きをかえると、ムラなく乾かせます。



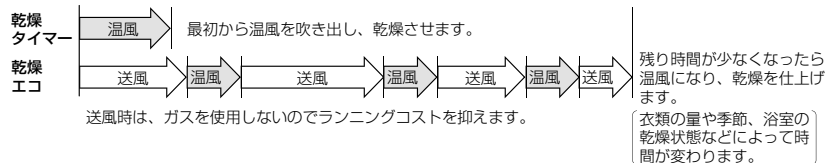
*ステンレス製の物干しバーに金属製のハンガーを使用すると、ハンガーのサビにより物干しバーもサビることがありますので注意してください。

乾燥エコについて(衣類乾燥)

■衣類乾燥の比較



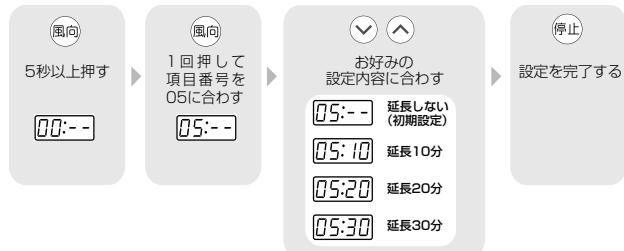
■温風・送風イメージ



乾燥エコについてお知らせ

- * 設定時間(6~12時間)によって、温風が出る時間は異なります。
- * 残り時間が少なくなると、風向はスイング動作になります。
- * 気温が高い程、ランニングコストを抑えることができます。
- * 乾燥タイマーに比べて時間がかかるため、夜間などの浴室を使わない空き時間に使用することをおすすめします。ただし、衣類の量が少ない場合(約2kg未満)や、気温が低い場合は、短時間設定できる乾燥タイマーをおすすめします。
- * 乾燥エコ運転中に洗たく物の追加や、浴室のドアの開け閉めを行うと、十分に乾燥しない場合があります。
- * 入浴後は、浴室の壁や床の水 droplets をぞうきんなどでしっかりとふき取ってから運転してください。
- * 気温が低い場合(約10℃以下)や、設置条件などにより十分に乾燥しない場合があります。その場合、下記の方法で設定してください。
- 温風が出る時間を延長し、さらにしっかり乾燥させることができます。

[すべての運転が停止している状態で、リモコンにて設定してください。]



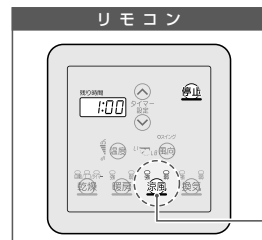
※設定時間の中で温風時間が延長されます。

涼風の使いかた

■使用前の準備



■使用する



運転開始

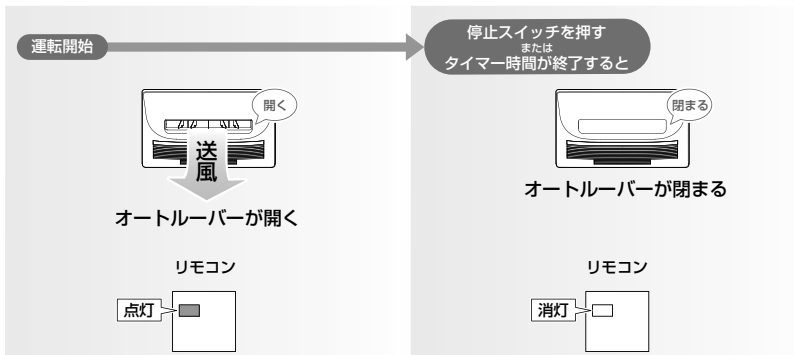
【涼風】スイッチを押す。

- ・ 押す毎にモードが切り替わります。
- ・ タイマー・風向設定は前回の運転内容で始まります。(タイマー・風向設定にP9~10)

運転停止

- ・ 【停止】スイッチを押す。
- ・ タイマー時間が終了。

■機器の動き

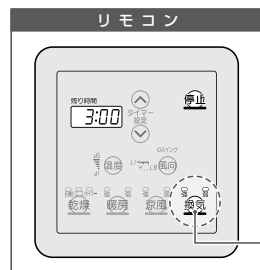


換気の使いかた

■使用前の準備



■使用する

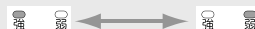


運転開始

【換気】スイッチを押す。

※161-H450型：強・弱の切り替えは、ありません。

・押す毎にモードが切り替わります。

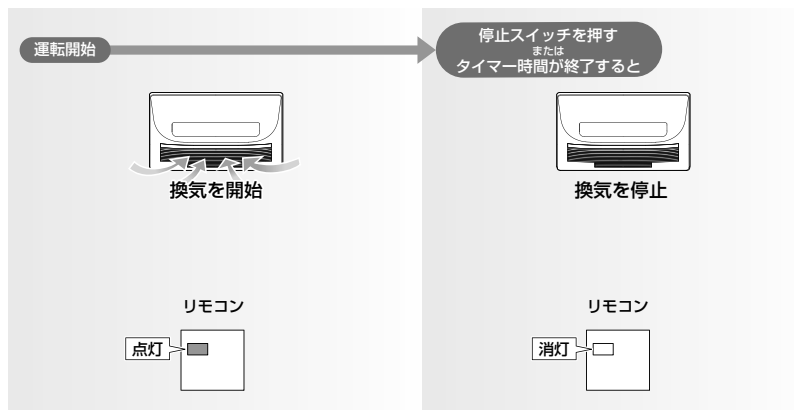


・タイマー設定は前回の運転内容で始まります。
(タイマー設定はP9)

運転停止

- ・【停止】スイッチを押す。
- ・タイマー時間が終了。

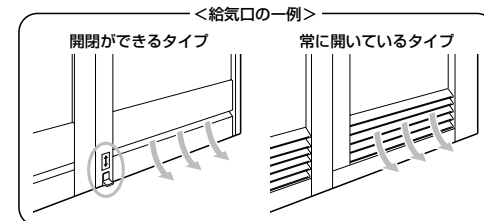
■機器の動き



知っておいていただきたいこと

給気口とは？

- ・空気を取り入れるための窓です。(壁や天井についているご家庭もあります)
- ・給気口を閉めたまま乾燥・換気・涼風の運転をすると、十分に乾燥・換気・涼風の性能が発揮できません。乾燥・換気・涼風の運転時には、開けておいてください。
- ※給気口がない場合は、ドアを少し開けてください。(給気口の代わりになります)



遠隔発停機能について

- ・乾燥・暖房の運転操作をすると、熱源機の運転も自動的に行う機能です。
- ・遠隔発停機能のない熱源機を使用の場合、リモコンで乾燥・暖房の運転前に、あらかじめ熱源機のリモコンで暖房運転「入」にしておいてください。
- 乾燥・暖房の運転終了後は、熱源機のリモコンで熱源機を運転「切」にしてください。

凍結予防について

- ・温水配管の破損を予防するため、気温が低くなると、浴室暖房乾燥機内の弁が自動的に開き、熱源機内の温水循環ポンプのはたらきによって、温水配管の水を循環させます。
- ※凍結予防運転のため機器および熱源機の電源は「OFF」にしないでください。

日常のお手入れのしかた

物干しバー(日常)

物干しバー

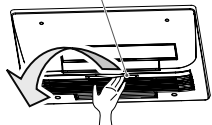
物干しバーについた水滴は、ふき取ってください。
そのままにしておくと、水滴の跡がついたり、錆が発生したりする原因になります。

フィルター(月1回程度)

フィルター

フィルターにゴミやホコリがたまると、能力の低下や運転音が大きくなる原因になりますので、月に1回程度お手入れしてください。

フィルター取っ手部



1. 運転を停止する。(機器が冷めてから行う)
2. フィルター取っ手部に指をかけ、左図の矢印の方向に引き出し、取り外す。
3. フィルターについているホコリを、掃除機などで吸い取る。(汚れのひどい場合は、ぬるま湯に浸して、軽く洗う)
4. 十分乾かしたあと、元どおりにフィルターを取り付ける。(無理にフィルターを押し込まない)



- * フィルターの取り付け・取り外しの際は、顔・足下に十分注意する。
- * フィルターのお手入れの際は、無理な力を加えたり、落としたりしないよう、注意してください。フィルターが破損するおそれがあります。
- * フィルターを火であぶったり、ドライヤーで乾かしたりしないでください。フィルターの変形の原因になります。

本体(定期的)

本体の汚れは、やわらかい布でからぶきしてください。
汚れが取れない場合は、やわらかい布をぬるま湯に浸し、よくしぼってふいてください。



- * 浴室用洗剤・アルコール・ベンジン・シンナー・みがき粉・防カビ剤などは使わないでください。本体をいためます。
- * 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしないでください。変質したり、表面がはがれたりします。

リモコン(定期的)

リモコンの汚れは、やわらかい布でからぶきしてください。



- * 化学ぞうきんや、ガラスクリーナーなどでふかないでください。リモコンの故障の原因になります。

故障かな?と思ったら ①

修理を依頼される前に、この表で確かめてください

こんなとき	考えられること	参考ページ
運転開始時や停止直後にきしみ音がする	温度変化により、機器や浴室などがわずかに伸縮するために発生する音です。	—
運転中に異音がある	フィルターが確実に取り付けられていますか? ➡ フィルターを確実に取り付けてください。	21
運転モードの切替時、運転停止後や停止中、停電復帰後に「コトコト」という音がする	オートルーバーの位置確認をするために発生する音です。	—
水の流れる音がする	運転中や停止直後は、本体内に温水が流れています。 冬場の凍結予防や、長期未使用時の温水配管のエア抜きのため、水を循環させます。その際、通水音が聞こえる場合があります。	20
「ヒュー」という風を切るような音がする	風向(オートルーバーの角度)によっては、音が発生する場合があります。	—
開始時・停止時に「シュー」という音がする	温水弁開閉時の通水音です。	—
換気音が大きくなる	換気運転中、浴室や脱衣室が密閉状態になっていると音が大きくなる場合があります。 ➡ 少しドアを開けるなどして空気を取り入れてください。 風の強い日は、運転音が少し大きくなる場合があります。 給気口(外気と浴室)を閉じている場合、換気音が大きくなる場合があります。 ➡ 給気口(外気と浴室)を開ける。 フィルターをお手入れしてください。	— — 20 21
	経年的に換気ファンにほこりなどが詰まると換気音が大きくなります。 定期的な点検(有償)をおすすめします。 (161+H450型を除く)	—

故障かな？と思ったら ②

こんなとき	考えられること	参考ページ
暖房運転しても、 浴室が暖まらない	暖房(弱)になっていませんか？ ➡ モードを変更してください。 (入浴前は暖房(強)にしてください。)	11
	低めの設定温度になっていませんか？ ➡ 温度設定を調節してください。	10
	浴室のドア・窓が開いていませんか？ ➡ ドア・窓を閉めてください。	—
	フィルターが目づまりしていませんか？ ➡ フィルターをお手入れしてください。	21
	熱源機が正常に作動していますか？ ➡ 熱源機のリモコンまたは本体の燃焼ランプを確認し、故障表示が出ていれば、熱源機の取扱説明書の「故障・異常かな？と思ったら」を読み、適正な処置をしてください。	—
温風が出ない 温風が弱くなる	他の温水暖房機器(床暖房など)やおふろ機能と同時使用した場合、温風の温度が下がることがあるため、暖まる時間は遅くなります。	—
	冷え込みの厳しい冬場や、広い浴室や大きな窓がある場合は、十分に暖まらない場合があります。 ➡ 十分に予備暖房をしてください。 浴そうのふたを開けておくと、暖まるまでに時間がかかる場合があります。	—
	冷風防止機能により、温水温度が十分に上がるまで温風が出ないしくみになっています。 ➡ そのままだらく(5～6分)待ってください。 【それでも温風が出ない場合】 熱源機の異常の可能性があります。 (熱源機のリモコンまたは、本体の燃焼ランプを確認し、故障表示が出ていれば、熱源機の取扱説明書の「故障・異常かな？と思ったら」を読み、適正な処置をしてください。)	—
	乾燥・暖房の運転中、設定温度に達すると、暖まりすぎるのを防ぐため自動的に風量を抑えます。 (浴室温度が下がると温風が出ます。)	—

故障かな？と思ったら ③

こんなとき	考えられること	参考ページ
リモコン	リモコンを操作しても本体が動かない	—
	リモコンのタイマー残り時間表示部に、2ケタまたは、3ケタの数字が点滅している	26
	リモコンの透明シートがはがれている	—
乾燥	浴室が乾燥しない	—
	洗たく物が乾燥しない	13 15～16 15 15 10・16
	浴室や洗たく物が乾燥しない	13 13 13・20 21
	乾燥運転中に換気が止まった	13
	浴室のドア・窓が開いていませんか？ ➡ ドア・窓を閉めてください。	13
	浴そうに残り湯があり、ふたが開いていませんか？ ➡ 浴そうにふたをしてください。	13
	浴室の給気口が十分に開いていますか？ (給気口がない場合は、乾燥時間が長くなります。) ➡ 給気口を十分に開けてください。	13・20
	フィルターが目づまりしていませんか？ ➡ フィルターをお手入れしてください。	21
	乾燥自動運転は、浴室内の湿度を正確に検知するため、浴室からの換気が停止することがあります。	13

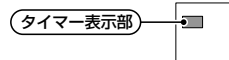
故障かな？と思ったら ④

	こんなとき	考えられること	参考ページ
水滴	本体から色のついた水滴が落ちる	浴室内が結露しているとき、本体に付着している水滴が落ちる場合があります。また、入浴剤を使用の場合は入浴剤の混ざった浴そうの水が結露し、色のついた水滴が落ちる場合があります。	—
振動	浴室の壁が振動する	モーターの回転により、乾燥運転や換気運転しているとき、浴室の壁が振動する場合があります。	—
におい	運転中のにおいが気になる 洗たく物のにおいが気になる	乾燥運転終了後、長時間洗たく物を浴室内に放置していませんか？	—
		洗たく物が生乾きのままになっていませんか？	—
		浴室内や機器が暖まることにより、においを感じることがありますが、異常ではありません。また、浴室が暖まったり、湿度が上がると、フィルター・排水口・床面などの汚れからにおいが出る場合があります。 →定期的に浴室やフィルターのお手入れをしてください。	—

故障かな？と思ったら ⑤

異常表示をお調べください

機器に不具合が生じると、リモコンのタイマー表示部に下記のように2ケタ(浴室暖房乾燥機の異常)または、3ケタ(熱源機の異常)の数字が点滅します。



2ケタの異常表示が出た場合

下記に従って、リセット操作を行ってください。

3ケタの異常表示が出た場合

熱源機側の取扱説明書にある故障表示の処置方法に従ってください。

表示(ハル)	内 容
31	浴室サーミスタ異常
32	温水サーミスタ異常
36	湿度センサー異常
55*	冷気流入防止シャッター異常
76	リモコン本体間通信異常

※161-H050型は除く

表示(ハル)	内 容
043	湯水エラー
**3	その他の熱源機の異常

(注) 熱源機の機種によっては3ケタの熱源機の異常表示を行いません。

リセット操作について

下記の場合は、リモコンでリセット操作を行ってください。

- * タイマー表示部に浴室暖房乾燥機の異常表示をしているとき。
- * 停電もしていなく、屋内プレーカーもONであるにもかかわらず、リモコンを操作しても動かないとき。
- * リモコンのランプが不規則に点灯したり、一度にたくさん光る場合。
- * 停止操作しても停止しないとき。

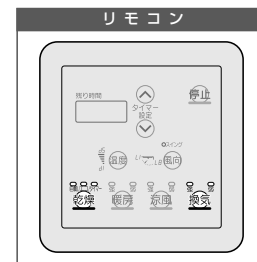
リセット操作のしかた

乾燥スイッチと換気スイッチを同時に2秒以上押した後、はなしてください。

リセット時は --- とタイマー表示部に表示されます。

リセット後は停止状態となります。

- * リセット操作後も上記内容をくり返すときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。



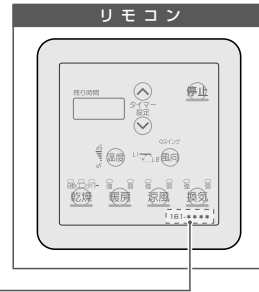
サービスを依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」(3ページP22~26)を見て、もう一度確認してください。

確認のうえ、それでも不都合な場合あるいは、ご不明な場合はご自分で修理しないで買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)に連絡してください。

連絡していただきたい内容

- 品名
浴室暖房乾燥機
- 品名コード
161-H050型
161-H450型
- 故障現象または異常表示の内容
(できるだけ詳しく)
- ご住所、お名前、電話番号、道順
(できるだけ詳しく)



保証について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。

保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。無料修理期間経過後の修理については、買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)に相談してください。修理によって性能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品(機能を維持するための必要な部品)の保有期間は、製造打ち切り後10年間です。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

品 名		浴室暖房乾燥機				
型 番	161-H050型 (換気ファンあり)		161-H450型 (換気ファンなし)			
設 置 様 式	設備ユニット天井に設置					
外 形 法 本	グ リ ル 板	幅590mm×奥行485mm×高さ40mm(突起部除く)				
		幅530mm×奥行585mm×高さ195mm				
質 量	11.0kg(運転時:11.4kg)		10.0kg(運転時:10.4kg)			
乾 燥 方 式	温風循環					
熱 源	暖房用温水(80℃:2.0L/分)					
電 源	AC100V 50Hz・60Hz					
接 続	電 気	VVF φ1.6(2芯クイック接続)				
	ア ー ス	VVF φ1.6(1芯クイック接続)				
	リ モ コ ン	DC12V3芯5m 両端コネクター接続(付属品)				
	温 水	PTS-7AまたはPTS-10A(クイックファスナー接続)				
	換 気	φ100 ダクト(フレキ管、VP管、VU管)				
風 量 (50Hz/60Hz 両仕様値)	乾 燥	自動	循環:6.5m³/分 換気:1.5m³/分(80Pa時)		循環:6.5m³/分 換気:換気設計による	
		エコ	循環:5.0m³/分 換気:0.9m³/分(80Pa時)		循環:5.0m³/分 換気:換気設計による	
		タイマー	循環:6.5m³/分 換気:1.5m³/分(80Pa時)		循環:6.5m³/分 換気:換気設計による	
	暖 房	強	循環:5.5m³/分			
		弱	循環:4.0m³/分			
	涼 風	強	循環:5.5m³/分 換気:0.9m³/分(0Pa時)	循環:5.5m³/分 換気:換気設計による		
		弱	循環:4.0m³/分 換気:0.9m³/分(80Pa時)	循環:4.0m³/分 換気:換気設計による		
	換 気	強	1.5m³/分(80Pa時)			
		弱	0.9m³/分(0Pa時)			
	※1 騒 音 (50Hz/60Hz 両仕様値)	乾 燥	自動	48dB(A)		47dB(A)
			エコ	41dB(A)		
			タイマー	48dB(A)	47dB(A)	
暖 房		強	42dB(A)			
		弱	35dB(A)			
涼 風		強	42dB(A)			
		弱	36dB(A)			
換 気		強	39dB(A)			
		弱	28dB(A)			
乾 燥		自動	61/70W			
		エコ	44/52W			
暖 房		強	61/70W			
	弱	30/35W 25/28W				
消費電力 (50Hz/60Hz)	涼 風	強	40/45W		30/36W +換気	
		弱	34/37W		24/27W +換気	
	換 気	強	21/23W		4/4W +換気	
		弱	11/12W		—	
待 機 電 力	2W					
暖 房 加 熱 能 力	4.1kW(3,500kcal/h)					
安 全 装 置	凍結予防装置・過熱防止装置					

※1:騒音値は、当社無音室にて製品中央から高さ1m、製品グリル板端部から水平方向1mの位置で測定した数値です。設置条件やご使用状況(フィルターのお手入れ頻度など)により変わります。

長期使用製品安全表示制度について

長期使用製品安全表示制度とは


長期間使用されることが多いために、経年劣化による重大事故が一定程度発生している製品について、経年劣化によるリスクの注意喚起を行う表示を義務付ける制度です。

● 本体への表示内容について ●

経年劣化により事故発生の危険度が高くなることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右記の内容を本体に表示しています。

なお、電気用品安全法施行前の機器についても自主的に当該表示を本体に行っています。

※表示シールの【製造年】の年数については、随時更新されます。

	
【製造年】2011年	
【設計上の標準使用期間】10年	
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。	

● 設計上の標準使用期間について ●

本製品は、設計上の標準使用期間を10年と算定しております。

設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品ごとに設定されるものです。「無料修理保証期間」とは異なるのでご注意ください。（無料修理保証期間は保証書を参照願います）

<設計上の標準使用期間の算定の根拠>

本製品の設計上の標準使用期間は、次のように設定しています。

- 1) 始期・・・製造年
- 2) 終期・・・日本ガス石油機器工業会規格JGKAS C 201に基づいて想定した以下の使用条件にて耐久試験などを行い、「経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないこと」を確認した時期

■使用条件

項目	条件
1. 家族構成	4人世帯
2. 気温・湿度	20℃・65%
3. 電源電圧・周波数	AC100V・50/60Hz
4. 設置条件	標準設置
5. 負荷条件	定格負荷
6. 1年の使用時間	暖房時間 181時間 涼風時間 120時間
	乾燥時間 325時間 換気時間 1460時間

<ご注意ください>

使用頻度・使用環境・設置場所が標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用など本来の目的以外の方法で使用された場合は、本体に記載の設計上の標準使用期間よりも短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

● 表示位置について ●

本体とリモコンに表示しています。
右記の「 」部をご確認ください。

